ggeffects

GLMM でできたモデルに基づき、予測をして、その効果を視覚化

■モデルを、model とすると、

■モデルの予測を、model.predict として、を使う

```
model.predict <- ggpredict(model, terms="X 軸の説明変数 ")
```

・説明変数が複数ある場合は terms=c(" 説明変数１ ", " 説明変数２ ") とする

```
model.predict <- ggpredict(model, terms=c(" 説明変数１ ", " 説明変数２ "))
```

・ランダム効果を含むモデルの場合
　・ランダム効果の分散を考慮する場合、type = "re" オプションをつける（信頼区間が広くなる）

```
model.predict <- ggpredict(model, terms="X 軸の説明変数 ",type = "re")
```

　・ランダム効果の分散を考慮しない場合、terms = "fe" オプションをつける

```
model.predict <- ggpredict(model, terms="X 軸の説明変数 ",type = "fe")
```

■プロット

```
plot(model.predict, rawdata=T)
```

■ References

・https://qiita.com/ocean_f/items/c0bdd1d73fc2a7a78963#%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%80%E3%83%A0%E5%8A%B9%E6%9E%9C%E5%88%86%E6%95%A3%E3%82%92%E8%80%83%E6%85%AE%E3%81%97%E3%81%AA%E3%81%84%E5%A0%B4%E5%90%88